



国土交通省近畿地方整備局

Kinki Regional Development Bureau

Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism

近畿地方整備局	配布日時	平成29年 7月25日 14時00分
資料配布		

件名	平成29年度和歌山県道路啓開協議会を開催 ～大規模災害時の救助・救援活動に必要な道路の通行を確保～
----	---

概要	<p>○南海トラフ地震に伴う津波浸水や風水害等による大規模な道路災害に対して、行政機関及び関係業団体等の連携・協力による道路啓開を迅速かつ着実に推進することを目的に、道路法第28条の2に基づく「和歌山県道路啓開協議会」を開催します。</p> <p>1 開催日時：平成29年8月1日(火) 16時から</p> <p>2 開催場所：和歌山県自治会館 2階 大会議室</p> <p>3 構成員：近畿地方整備局長 和歌山県知事 各市町村長【30市町村】 道路管理者、警察、自衛隊、建設業団体、関西電力、NTT</p>
----	--

取扱い	—
-----	---

配布場所	近畿建設記者クラブ、大手前記者クラブ、 和歌山県政記者クラブ、和歌山県政放送記者クラブ、 和歌山県地方新聞記者クラブ、田辺記者クラブ、 新宮中央記者会、新宮記者クラブ
------	--

問合せ先	国土交通省 近畿地方整備局 道路部 道路管理課 課長 竹内 智明 課長補佐 井田 卓 電話 06-6941-2500 FAX 06-6949-0867
------	--

平成29年度和歌山県道路啓開協議会の開催

近畿地方整備局
和歌山県

標記について、下記のとおり開催いたします。

記

- 目的** 南海トラフ地震に伴う津波浸水や風水害等による大規模な道路災害に対して、行政機関及び関係業団体等の連携・協力による道路啓開を迅速かつ着実に推進することを目的に、道路法第28条の2に基づく「和歌山県道路啓開協議会」を開催します。
- 日時** 平成29年8月1日（火）16時から
- 場所** 和歌山県自治会館 2階 大会議室
- 構成員** 別添資料参照
- 議事内容**
 - 沿岸部の幹線道路を対象にした道路啓開計画
 - 道路啓開計画（改訂箇所）及び行動指針（案）について
 - 平成29年度の検討事項及び今後のスケジュールについて
 - 県管理道路等を対象にした道路啓開計画
 - 集中豪雨等風水害に係る管内啓開計画（案）について
 - 平成29年度の検討事項及び今後のスケジュールについて
- その他** 取材可
※但し、写真撮影は協議会開会時（頭撮り）までとさせていただきます。取材される場合は、7月27日（木）15時までに、下記の問い合わせ先にご連絡下さい。
- 問い合わせ先**

和歌山県道路啓開協議会 事務局

近畿地方整備局 道路部		
道路管理課 課長	竹内	智明
課長補佐	井田	卓
電話	06-6941-2500	
FAX	06-6949-0867	
和歌山県 県土整備部 道路局		
道路保全課 副課長	枚田	護
班長	松本	薫
電話	073-441-3112	
FAX	073-441-3114	

和歌山県道路啓開協議会 名簿

(敬称略)

機 関 名	役 職 名	氏名	備 考
近畿地方整備局	局長	池田 豊人	会長
和歌山県	知事	仁坂 吉伸	副会長
西日本高速道路(株) 関西支社	関西支社長	村尾 光弘	
陸上自衛隊第37普通科連隊	第3科長	高松 勉	
和歌山県警察本部	本部長	宮沢 忠孝	
和歌山市	市長	尾花 正啓	
海南市	市長	神出 政巳	
橋本市	市長	平木 哲朗	
有田市	市長	望月 良男	
御坊市	市長	柏木 征夫	
田辺市	市長	真砂 充敏	
新宮市	市長	田岡 実千年	
紀の川市	市長	中村 慎司	
岩出市	市長	中芝 正幸	
紀美野町	町長	寺本 光嘉	
かつらぎ町	町長	井本 泰造	
九度山町	町長	岡本 章	
高野町	町長	平野 嘉也	
湯浅町	町長	上山 章善	
広川町	町長	西岡 利記	
有田川町	町長	中山 正隆	
美浜町	町長	森下 誠史	
日高町	町長	松本 秀司	
由良町	町長	畑中 雅央	
印南町	町長	日裏 勝己	
みなべ町	町長	小谷 芳正	
日高川町	町長	久留米 啓史	
白浜町	町長	井澗 誠	
上富田町	町長	小出 隆道	
すさみ町	町長	岩田 勉	
那智勝浦町	町長	寺本 眞一	
太地町	町長	三軒 一高	
古座川町	町長	西前 啓市	
北山村	村長	山口 賢二	
串本町	町長	田嶋 勝正	
(一社)和歌山県建設業協会	会長	中井 賢次	
(一社)和歌山県測量設計業協会	会長	石井 惣吉	
(一社)日本建設業連合会関西支部	支部長	松崎 公一	
関西電力(株) 和歌山支社	支社長	安藤 康志	
西日本電信電話(株) 和歌山支店	支店長	樋口 佳久	

「和歌山県道路啓開協議会」設立趣意書

先の東日本大震災では甚大な被害が発生し、とりわけ津波被害については想定を超えるものであり、その脅威は国民の記憶に強く焼き付いています。

また、和歌山県内では紀伊半島大水害の際の深層崩壊などによる道路の途絶など、広域におよぶ甚大な被害を経験したところでもあります。

大規模災害時の状況下において救助・救援活動に必要なのは、その活動に資する道路の通行の確保です。

東日本大震災では、道路管理者、自衛隊、警察、市町村の関係機関、建設会社等それぞれの連携により、早期に道路啓開を完了させることができ、救助・救援活動にも貢献できました。

これらの被害と教訓を踏まえ、和歌山県内においては、国、県及び各市町村をはじめとする行政機関及び関係業団体等が、連携・協力して大規模な道路災害を想定した対策を推進しているところです。

こうした状況から、南海トラフ地震に伴う津波浸水や風水害等による大規模な道路災害に対して、和歌山県内の国道、県道及び市町村道その他の道路において、行政機関及び関係業団体等の連携・協力による道路啓開を迅速かつ着実に推進することを目的に、道路法第28条の2に基づく「和歌山県道路啓開協議会」を設立するものです。

○ 和歌山県道路啓開協議会の組織図

